

ふるさと奥尻通信

平成24年8月30日
奥尻町教育委員会発行
事務局:01397-2-3890

海洋研修センターと稲穂ふれあい研修センターにて無料配布しています。奥尻町役場ホームページからもダウンロードできます。

巻頭語

A:奥尻の祭りに欠かせない物は？ B:焼き鳥(豚串)!焼きそば!ホタテ焼き!ほつぷ!アスパラ!そしてビール!! A:あとは? B:なんたってビンゴ!!! C:ホットドックにお焼きも。

特集 オクシリエビネー実在するのか、幻か!？ー

2008年8月と2009年5月・8月に、奥尻島で幻の植物と呼ばれているオクシリエビネの調査をしました。オクシリエビネ *Calanthe reflexa* var. *okushirensis* (Miyabe & Tatew.) Ohwilは、奥尻島と青森県西部に分布する日本の固有種とされています。また、環境省レッドデータブック絶滅危惧Ⅱ類(VU)に指定されている希少植物です。郵便局の記念切手にもなっており全国的に知られている植物です。

2004年にも奥尻島でオクシリエビネを探しましたが、見つけれませんでした。その後、北海道大学で植物分類学を学び、色々な場所に出かけ、山や谷を越え、沼地を歩き、時にはヒグマに遭遇したりと、経験を積んできました。「今ならオクシリエビネを見つけることが出来るだろう」と、2009年によく発見。観察することが出来ました。

しかし、思った以上に奥尻島の山の中は危険です。奥尻島には熊はいませんが、山の中は険しくて崖が多いです。そしてササが多く遭難する危険性が高いので、単独で山に入るのは止めた方が良いでしょう。

オクシリエビネは、ナツエビネの変種扱いになっています。ナツエビネと少し違う種類ということです。オクシリエビネとナツエビネの違いは、主に葉の裏に毛があるかないかで見分けています。せっかく見つけることが出来たオクシリエビネですが、葉裏に毛がなければ、ナツエビネということになり、オクシリエビネはそもそも実在しないのではないかということになります。

そこで、北海道大学を始め、東北大学や東京大学、京都大学、国立科学博物館の標本庫に保管されているナツエビネを観察することにしました。北海道大学以外にオクシリエビネとされる標本は無く、どれも葉の裏には毛がありませんでした。北海道大学の標本も毛がはっきりしません。そこで自分が奥尻島で採集した葉の一部を観察すると、とても小さい毛がありましたので、オクシリエビネという植物は実在することが確認できました。



群生地



花卉

☆オクシリエビネネータ☆

単子葉類ラン科

昭和10年(1935)に奥尻島釣懸山で、富樫錦吾が採集した標本をもとに、北海道大学の宮部金吾と館脇操が新種記載して発表した。

肖像写真:北海道大学附属図書館蔵



ふるさと切手(2001年)



館脇 操と宮部金吾教授

オクシリエビネの具体的な生育場所は、盗掘被害から守るため秘密です。希少な植物を見つけた植物学者達は、一部の心無い人の盗掘から守るため、その場所を秘密にして守っているのです。オクシリエビネは島の宝だと思います。これは住んでいる人が守っていかねばならないと思っています。私にはレブニアツモリソウで有名な礼文島のように、奥尻島もオクシリエビネで有名になって、観光客が来て奥尻島が活気のある街になれば良いという夢があります。そのためにはしっかりと生育地を保護・保全することが欠かせません。そのためには研究を進めると同時に、泥棒に盗られないように、どうやってみんなが観察できるようにするか考えていかねばならないと思います。今は私1人だけの夢ですが、将来、多くの人に協力してもらえることを願っています。(北海道大学・農学院・佐藤広行)



島の奥地の沢

今月は「奥尻島・今月の逸品」をお休みして、「奥尻島の石仏」を掲載します。稲穂地区の夕なぎ公園には、二宮金次郎像が新しい台座の上に建っています。これは、従来の教育思想の一掃により終戦直後に撤去され、長くうち捨てられていたのですが、平成5年の津波で鷗崎神社が洗われた際に草原から出てきた物です。当時の台座には、二宮尊徳の教えが説かれ、左面には建立者が刻まれていました。稲穂地区は昭和17年に字名が変更され、校名も稲穂国民学校と改称されましたが、時局柄「赤クローバー採種勤労奉仕隊」が結成されて、児童らは勤労奉仕の一環として種を育てて牧草とし、馬草として供出していたことがうかがえます。この活動は奥尻国民学校でも行われており、島の児童とて、戦争と無関係ではなかったことが判ります。



復元された二宮金次郎像 鷗崎神社前

左面	正面	右・裏面	二宮尊徳
赤クローバー採種勤労奉仕隊 昭和十七年十一月建設	至誠報徳	(不明)	天明7年(1787)相模国足柄郡(現小田原市)生まれの農政家。一家離散し二宮家に寄宿。苦心の末、幕府役人に登用される。天保14年尊徳と名乗り、安政3年69歳で没。明治末期、修身の教科書に登場、有名に。昭和初期に立像が学校に普及。



赤クローバー(アカツメクサ) 稲穂にて

月刊 奥尻のつり 8月号

魚も沖へ出たのか、磯ではハチガラくらいしか釣れません。そこで、巷で話題のカニ釣りへ出かけました。奥尻で穫れるカニは、ヘラガニという種類で、甲羅幅が10~15cmくらいのもので、青苗の前浜、奥尻港外防、球浦一帯の砂浜などでかかります。網にイカの足を結んで、ドボンと投げるだけ。あとはしばらくして巻き上げる、という簡単な作業。時々、肉食のバイガイも絡んできます。



奥尻これなんだろう? 第5回

稲穂港近くの海岸に三角形の台座が3つあります。さてさてこれはなんだろう?

先月の答え: 海底ケーブル設置の目印



で格をかたしてはをりたの
す的得ら。たく青植。小稲穂
。なてはまのれ苗えゴ 苗さ穂
。花い専たで、の付はな
壇る門、、苗下けれ、花展
にの的稲大の山まドひ壇示
してな穂変提さし、まを室
て、アの助供んたホわ整前
い徐ド高かもが。ウリ備に
きたバ橋りあ手作セ、し手
たにイさまり伝業ンマま作
い本スんしまつに力しり

花壇整備しました!



ひろった赤い旗(39cm x 50cm)

船積港: 大宝口
業種: 沿岸口
漁船名: ドンゴン
漁業者: キム スクチャ
電話番号: 011-543-

ん字したいめ
でのたくて、過
み赤。さみ空去
まいそんま港の
し旗のうし下津
たが中ちたの波痕
(あに揚ら浜跡
辞つハが、を調
書たんつ漂ず査
でのグて流つ
)でるい物との
。読文まが歩た

韓国の漂流物みつけ

今月の特集は、北大の佐藤さんに寄稿していただきました。ありがとうございます。オクシリエビネを保護し、さらに観光の目玉にするにはどうすればよいのか。島の宝にするために、皆で知恵を出し合いたいものです。私も赤石の山奥に捜索に出かけたのですが、ものすごい笹藪に行く手を阻まれて悪戦苦闘しました。(山はちょっと苦手なした)。

新糸之記録(編集後記)

酔追日で年決合かて引ば神い
いい本しの!つら踊つ、社毎八
:か酒た新おたもり張奥祭日月
け入。曲互ら山まり尻りがの
山らり取はい最車すな地が祭奥
頭れの材ピ四後が。が区八り尻
ごて薬しん曲は出隣らでつで島
苦、缶てクづダての、はあすは
労あとれつ、谷場山り。
さし柄たデでス向地所車、各だ
ん二杓らイ、対か地場を例地い
!日に、し今 い区所 えのた

奥尻島祭り参戦記



奥津神社祭典 武者山 昭和24年